

産 経 新 聞

平成19年(2007年)6月14日 木曜日 13版 生活 20

■ 短 信 ■

★「性犯罪歴のある人の住所公表」4人に3人が賛成 大阪商業大学比較地域研究所は「犯罪・防犯対策」に関するアンケートを実施した。昨年10～12月、無作為に抽出した全国の20

～89歳の男女2124人に聞いた。「性犯罪歴のある人の住所公表」については「賛成」(35%)、「どちらかといえば賛成」(40%)合わせて75%となり、4人に3人が肯定的な意見を持っていることがわかった。また、路上を監視するカメラの設置については「賛成」「どち

らかといえば賛成」を合わせると8割を超えた。

また、防犯対策の方法を聞いたところ、大都市部のトップは「ドアや窓のカギに工夫」で33%。一方、町村部では「犬を飼う」が17%で1位となり、防犯対策の地域差も浮かび上がった。

この記事は産経新聞社の許可を得て転載しています。